

野良猫トラブルの解決に向けて

猫との共生を目指す まちづくり

(地域猫対策)



もともと、野良猫は飼い猫が捨てられ、あるいは放し飼いの猫が繁殖して増えたものです。まずは猫の飼い主が責任ある飼い方をすることが大切です。でも、増えてしまった猫には罪はありません。

野良猫を不憫に思い、餌を与える方がいる一方、ふん尿やごみ荒らしなどの被害でお困りの方もおられ、双方が感情的にぶつかり、時には罪のない猫が傷つけられたりといった事件に発展しているケースもあります。

つまりは、**猫を巡る人間関係のトラブル**であり、野良猫自身も被害者といえます。こうした問題を解決するための取り組みが「**地域猫対策**」です！

地域猫対策とは？

単なる動物愛護ではなく、
地域環境保全の課題や暮らしやすい街づくりに向け取り組む、
地域住民、行政、ボランティアの協働事業です。

じゃあ、具体的に
どんなことをするの？



ページを
めくってみてね！

STEP 1

事前準備

猫の存在が迷惑な人、排除までは望まないが生活環境の侵害は困る人、猫を大事に思う人、まったく無関心な人など、地域にはいろんな思いを持った方がおられます。

まずは、同じテーブルにつき、時間をかけて話し合い、これからはじめる地域猫対策について、**地域全体の合意**を得ましょう。



Point! 合意しておく事項

- **地域が主体的**に猫問題に取り組むこと
- 猫を排除するのではなく、**増やさないための対策**を取る
- 猫との共生について**地域のルール**を作ること

STEP 3

T N R

Trap/ 捕獲し、**N**euter/ 不妊去勢手術を行い、**R**eturn/ 元の場所に戻す



地域で管理すると定めた猫に不妊去勢手術を施していきます。

Point!

- 捕獲を進める際には、あらかじめ**地域内に十分広報**し、飼い猫を外に出さないように協力してもらいましょう。
- 捕獲の際には、普段から餌を与えている方の協力が得られるとスムーズに進みます。
- 専用の捕獲器が必要な場合は、動物保護管理センターにご相談ください。
- 捕獲できた猫に、順次**不妊去勢手術**を施し、元いた場所に戻します。
- 戻す際には、手術を受けた証として、耳先をカットします。



(全国共通のサインです。)

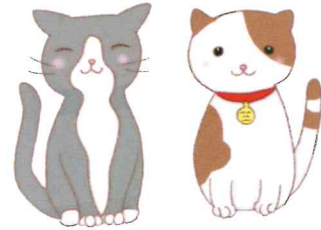
STEP 2

地域の調査と準備

飼い猫と野良猫の数や分布等を調べ、不妊・去勢手術の対象となる猫の数を把握するとともに、餌を与えている場所や、ふん尿の被害がひどい場所などを調査し、**今後の猫の管理方針を検討**します。

Point!

- 飼い猫は、「**屋内飼育**」「**不妊・去勢手術**」「**身元の表示(名札)**」「**終生飼養**」を守りましょう！
- 次のステップで行う不妊去勢手術や、餌やトイレの管理などを継続するには、**費用が必要**となります。予算についても検討してください。



STEP 4

猫の管理

餌やトイレの管理を適正に行うことで、庭などへのフンやオシッコが減り、被害に悩まされていた方への理解がすすみます。

【餌の与え方は？】

Point!

- 与える**場所を特定**し、できる限り**同じ時間**に与えるようにします。
- 食べ終わったら、**食べ残しを片付けて**きれいにします。
- ルール外の餌やりが行われないよう、「餌やり禁止」などの掲示が効果的。



【トイレの管理は？】

猫は、やわらかい土や砂の上を好んでふん尿をします。あちらこちらでされるより、決められたトイレできるように仕向けましょう。

Point!

- **雨などのかからない場所**で、**餌場から少し離れた場所**を選びましょう。
- 砂や土を少し盛り上げるようにし、**こまめに清掃**しましょう。せっかくトイレを設置しても、フンが残っていると、また別の場所でするようになってしまいます。
- 地面に直接作れない場合は、プランターなどを利用します。



STEP 5

定期的な報告

地域猫対策は、その効果が見えてくるまでに時間がかかります。

猫の管理を行うことも重要ですが、TNRした猫の頭数や、その後の猫の頭数の変化などを確認することで効果を検証し、その内容を継続して報告することが重要です。

猫好きの勝手な取り組みと思われたいためにも、ステップ1にもどって、地域全体の取り組みであることを確認しましょう。

地域猫対策の効果

不妊去勢手術の効果

- 猫の出産がなくなります。
- さかりの鳴き声がなくなります。
- 尿の臭いが薄くなります。

猫の管理の効果

- 餌やりのルールを決めることで、餌の散乱が無くなります。
- トイレを設置し管理することで、ふん尿の被害が少なくなります。

全体として

- 野良猫が減ります。(野良猫の寿命は約5年ぐらいといわれています)
- 苦情が減り、近隣トラブルの解消に繋がります。



野良猫問題を解決するためには、「猫を処分してしまえばいい」と考える方もいますが、猫が増える原因を解決しなければ、時間とともにまた同じ問題が繰り返されます。

環境の良い暮らしやすい街づくりのため、「誰かがしてくれる。」ではなく、住民、行政、ボランティアの協働で「地域猫対策」に取り組みましょう。



【お問い合わせ先】 滋賀県動物保護管理センター
〒520-3252 滋賀県湖南市岩根136-98
☎0748-75-1911 fax 0748-75-4450
